


Windows用アンチウイルス（Sophos）インストール手順

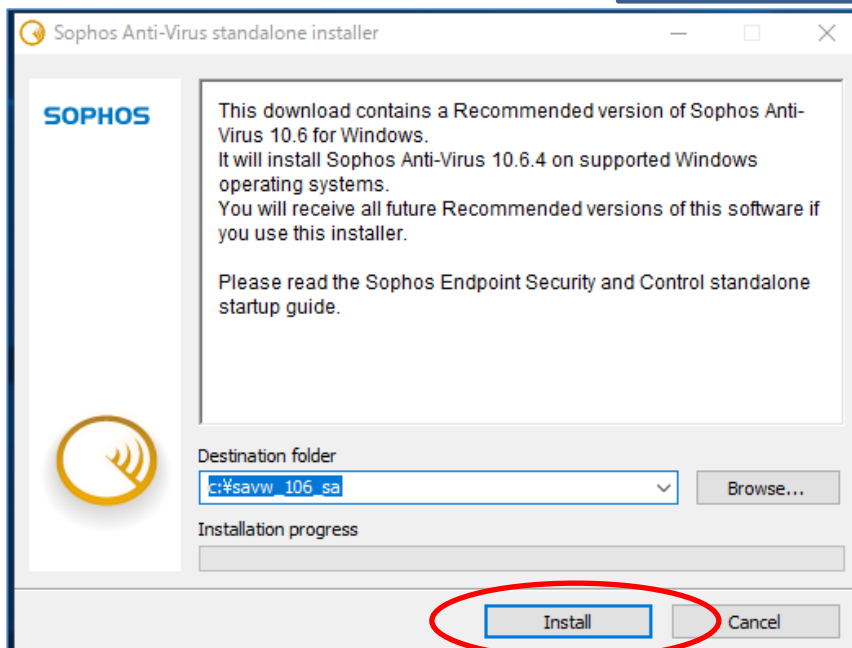
不要になった他社製アンチウイルスソフトがインストールされている場合は、予めアンインストールしておくことをお勧めします

1. 学園HPから「Sophosインストーラ」をダウンロードしてダブルクリックする

 savw_106_sa_sfx.exe

2. 開いた画面の「Install」をクリックする

この手順書があったリンクの下のリンクからダウンロードする



学校でダウンロードする場合と、自宅でダウンロードする場合で分かれています

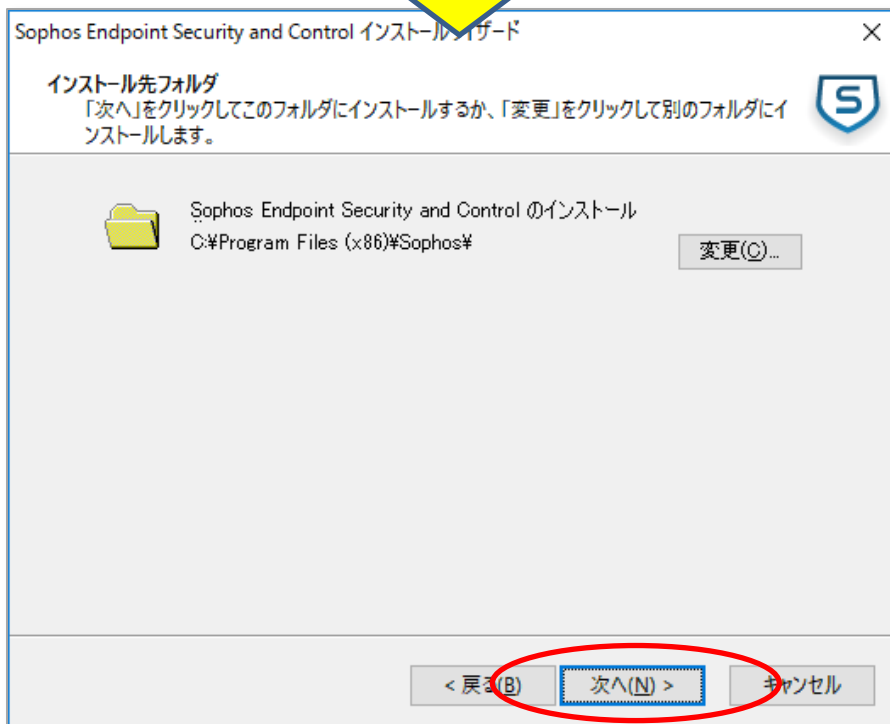
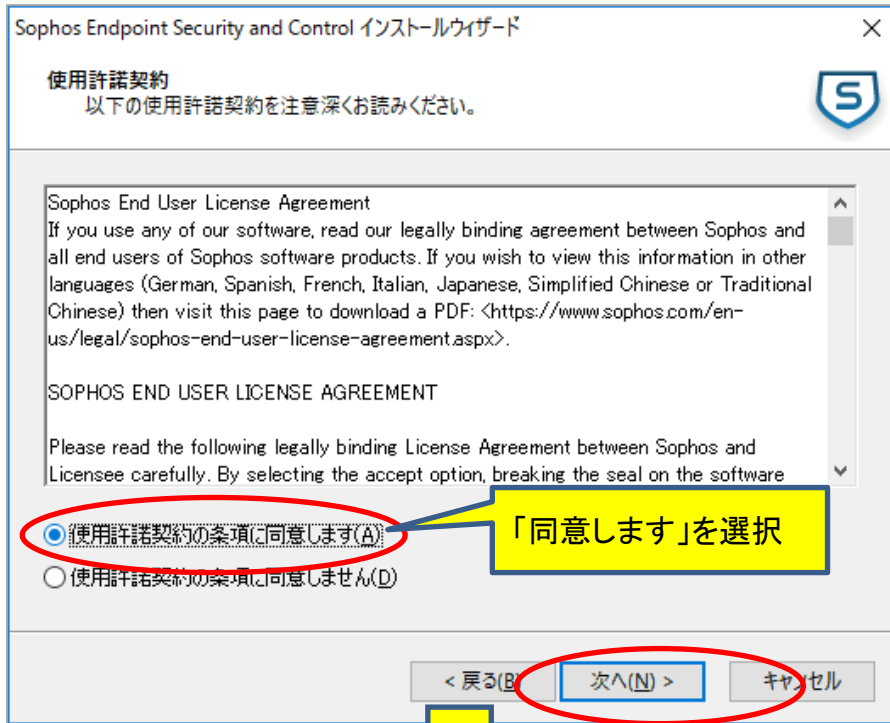
しばらく時間がかかります。

「このアプリがPCに変更を加えることを許可しますか」と聞かれたら「はい」を選択する



Windows用アンチウイルス（Sophos）インストール手順

3. 「同意します」を選択して「次へ」をクリックする



Windows用アンチウイルス（Sophos）インストール手順

4. アカウント情報を入力して「次へ」をクリックする

Sophos Endpoint Security and Control インストールウィザード

アップデート元
自動アップデートに必要な情報を入力します。

コンピュータがアップデート版を取得する場所を入力し、アカウント情報を入力してください。
「後でアカウント情報を入力する」を選択するとインストールされますが、アップデート版のチェック

後でアカウント情報を入力する(D)

アドレス(A): Sophos

ユーザー名(U): X606FJXG1L

パスワード(P): ●●●●●●●●●●

プロキシ経由でアップデート元にアクセスする(S)

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル

アカウント情報

アドレス : Sophos

ユーザー名 : X606FJXG1L

パスワード : bbzf6ax74a

Sophos Endpoint Security and Control インストールウィザード

他社製セキュリティ対策ソフトの削除

このインストーラでは、任意で他社製セキュリティ対策ソフトを削除することができます。

他社製セキュリティ対策ソフトを削除する(R)

他社製セキュリティ対策ソフトを削除後、Sophosのセキュリティ対策ソフトをインストールするまでの短い間、ご使用のシステムが不安定になる場合があります。ご注意ください。

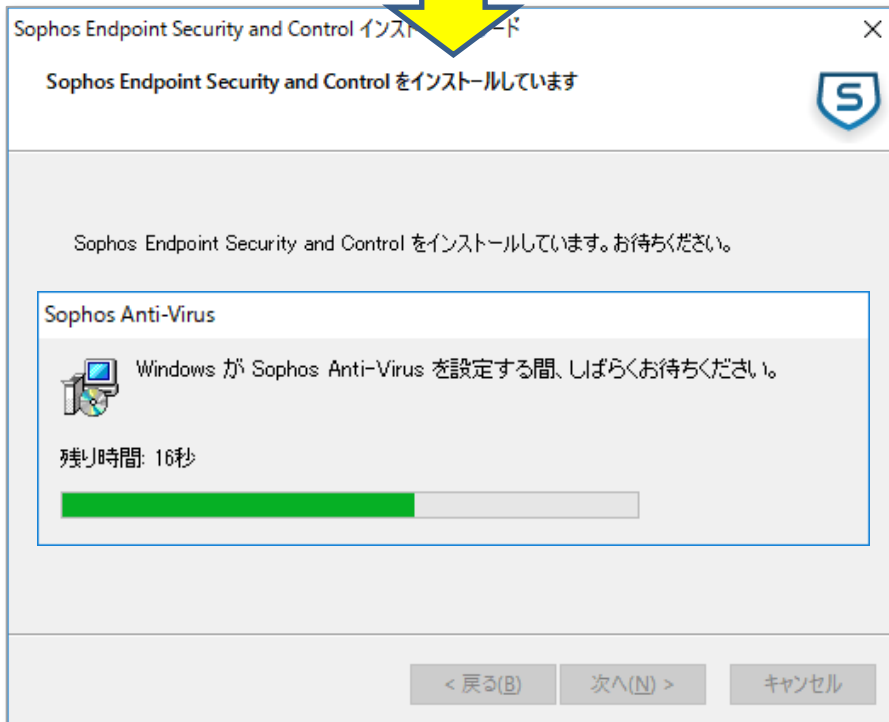
自動削除が可能なセキュリティ対策ソフト
<http://sec.p.link.sophos.com>

チェックは無しでOK。
他社製ソフトを削除したい場合は、ここで「キャンセル」をクリックして、他社製ソフトをアンインストールしてから、再度最初からやり直す。
(ここで✓をつけて削除すると失敗することがあるので上記の方法がお勧めです)

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル

Windows用アンチウイルス（Sophos）インストール手順

5. これでインストール準備が完了したので、「次へ」をクリックする



しばらく時間がかかります。

Windows用アンチウイルス（Sophos）インストール手順

6. インストール完了。「完了」をクリックして画面を閉じる



インストール後、少しすると「アンチウイルスが無効」、「Sophosが無効」などと表示されます。
これはインストール後のアップデートの際、一時的にSophosが再起動を行っているためです。
最終的に「このPCはソフォス製品で保護されています」という旨のメッセージが出ればOKです。

『インストールがうまくいかない』、『やり方が分からない』など困った場合は情報科の先生（武本先生、山崎先生、福野先生、田邊先生）またはICTサポート（企画室＝校長室隣）に相談してください。